

# 進路指導課だより

静岡県立沼津特別支援学校  
愛鷹分校 進路指導課  
令和4年7月22日 No. 2

## ～職場実習を終えて～

職場実習への御協力ありがとうございました。2年生にとっては初めての、3年生にとっては3回目の実習となりましたが、大きなトラブルもなく無事に実習を終えることができました。

実習を終えた生徒たちには、下記のことを伝えました。これから夏休みに入りますが、規則正しい生活習慣の自己管理ができるよう、よろしくお願いします。

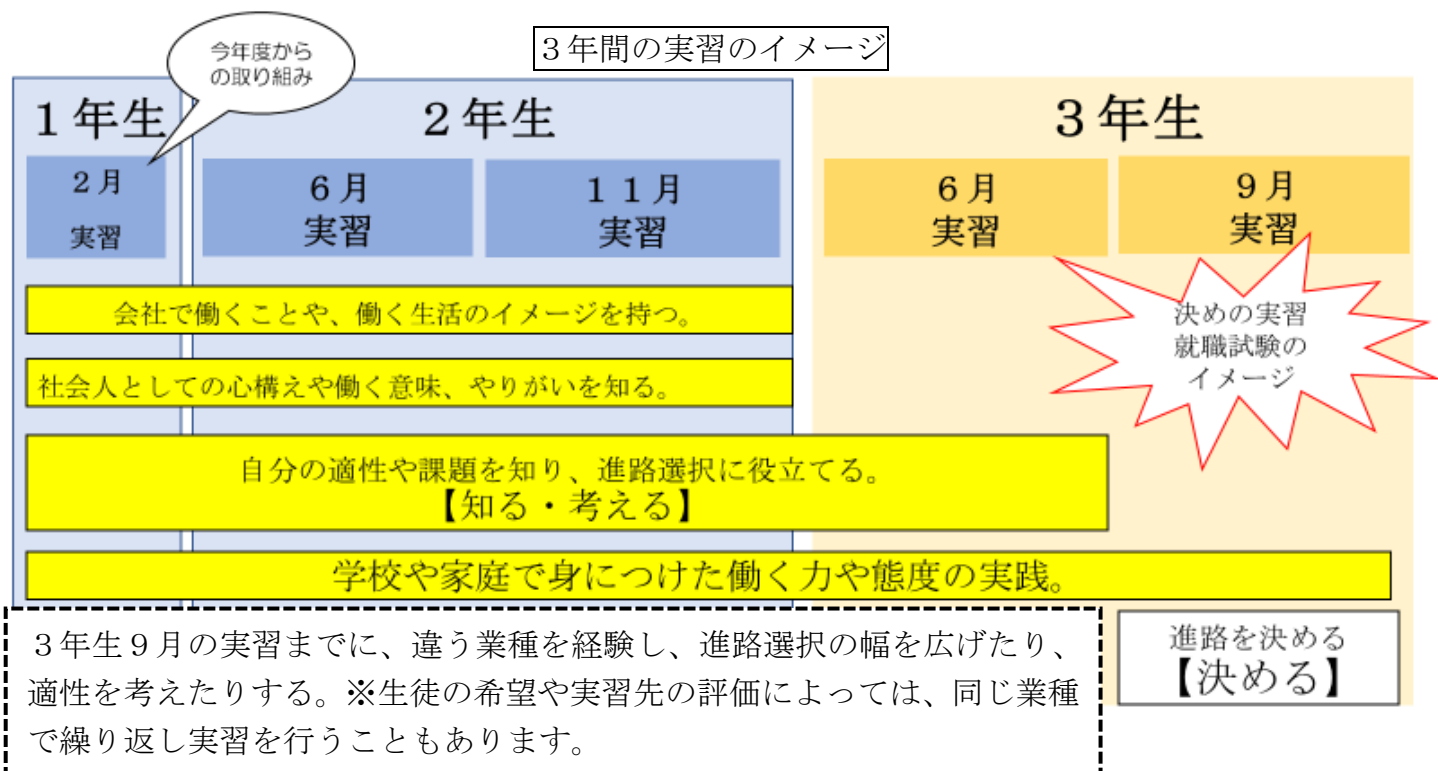
- ・実習が終わってからの生活がとても大切。実習で学んだことを、生活の中にかそう。そのために、「できたこと」と「できなかったこと」を理解し、学校での目標と、家庭での目標を明確にしよう。

【実習でできたこと・できるようになったこと】 ⇒継続したり、より良くしたりしよう！

【できなかったこと・難しかったこと】 ⇒できるようにするには？

苦手なりに、どこまでできるか？

- ・仕事は生活の一部なので、通勤時間や帰宅後の過ごし方、リフレッシュ方法等を含め、仕事と生活とセットで考えていきましょう。卒業後、仕事を含め、どんな生活を送りたいですか？



## 【昨今の障害者雇用についての動向】

- ・これまではより多くの雇用（数を増やす）をする傾向でしたが、障害者への理解や雇用が広がり、数よりも雇用の質を向上する傾向に変わってきているようです。

雇用の質とは…時給(最賃913円)に見合った仕事のパフォーマンス、職場への定着 等

- ・雇用の質を向上するためには、雇われる側が、仕事に対して前向きな気持ちを持っていることが重要。前向きな気持ちがないと、企業側がいくら指導しても身につかない。または、指導を受け入れない。

⇒学校生活・家庭生活の中で、何事にも前向きに取り組む気持ちを伸ばしていきましょう。